

Rimage Catalyst® 内蔵製品セットアップおよびインストールガイド

はじめる前に:

本書では、Rimage Catalyst® 内蔵製品のセットアップ方法について説明します。Catalyst 内蔵シリーズの製品には、Catalyst 6000Nも含まれます。

本書は、機器のセットアップやソフトウェアのインストール、Windows® オペレーティングシステムを理解している方を対象にしています。本ガイドに記載されている手順がよくわからない場合は、コンピュータ技術者に問い合わせてください。

本書の参考文献は、製品に同梱されているRimage Catalyst ユーザー ガイド ディスクから入手できるほか、オンライン (www.rimage.com/support)

重要!

- 始める前にセットアップ取扱説明書のすべての内容に目を通してください。
- Rimage システムの梱包箱と内部梱包材はすべて保管しておいてください。

注記:

- Rimage Catalyst 内蔵システムは、オートローダおよび内蔵コンピュータ(PC)からなります。Rimage ソフトウェアはすべて、事前に内蔵 PC にインストールされています。本システムは、Everest Encore™ または Prism III™ プリンタのいずれかと共に利用可能です。
- ご使用のシステムの概観は図に示されているものと異なる場合があります。
- 本書では、Catalyst および「オートローダ」という用語を、上記の製品を示すために使用します。「プリンタ」という用語は、Everest Encore または Prism III プリンタを指します。「システム」という用語は、Catalyst オートローダとプリンタの組み合わせを指します。
- また、本製品は相間電圧 120/230V の IT 配電システム用に設計されています。
- 特に明記のない限り、Windows のナビゲーションの説明は Windows 10 のパスを示しています。その他のオペレーティングシステムでは多少異なる場合があります。

2 オートローダの準備

重要!本システムは重量物です。システムを持ち上げる場合は助けを求めてください。

- 前面ドアからソフトウェア使用契約のラベルをはがします。

重要!ラベルはお読みの上ではがしてください。ラベルをはがした時点で契約書の利用規約に同意したことになります。

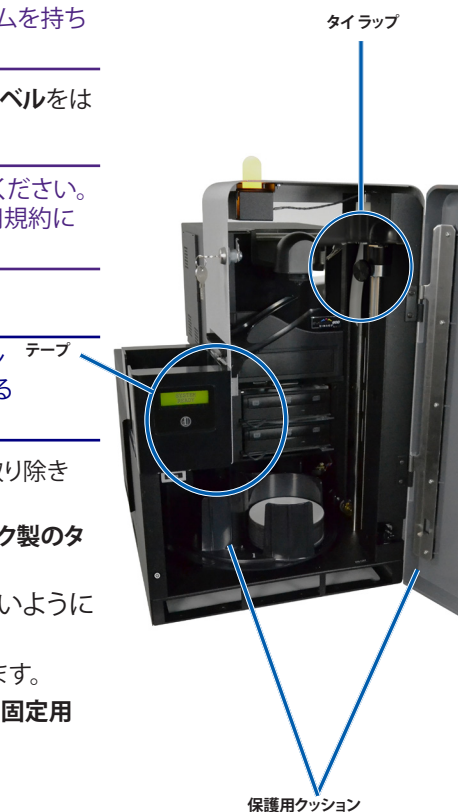
- 前面ドアを開きます。

ヒント:システムがロックされた場合、システム同梱のアクセサリキット内にあるキーを使用してください。

- ドアの内側にある保護用クッションを取り除きます。
- リフトアームを固定しているプラスチック製のタイラップを切ります。

警告!ベルトやケーブルを切断しないように注意してください!

- ディスクディバータのテープをはがします。
- 回転トレイの上に挿入された輸送時の固定用クッション材を取り除きます。
- ドアを閉めます。



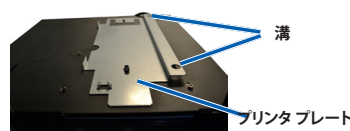
3 プリンタのセットアップ

Prism III™

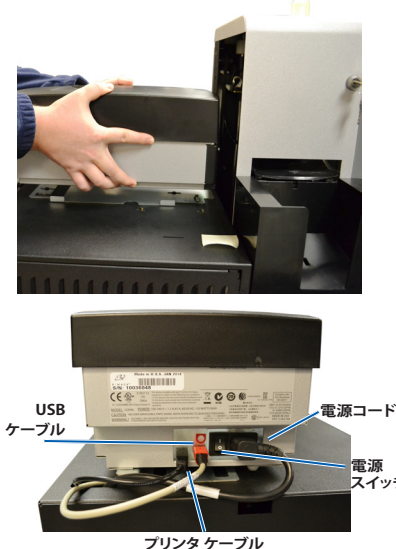
- Prism プリンタを開梱します。Prism プリンタの箱のラベルを参照してください。

注記: Prismの印刷リボンは既に装着されています。

- プリンタのプラスチックの脚部がプリンタプレート上の溝にきちっとはまるように、プリンタをRimage Catalystシステムの上に置きます。



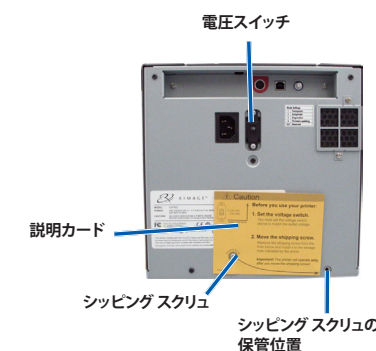
- ケーブルを接続します。
 - USBケーブルをプリンタに接続します。
 - Catalystのプリンタケーブルをプリンタに接続します。
 - Catalystの電源コードをプリンタに接続します。
- Prism プリンタの電源スイッチを押してオンの位置にします。



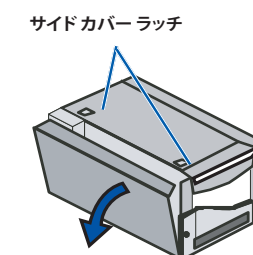
3 プリンタのセットアップ (続き)

Everest Encore™

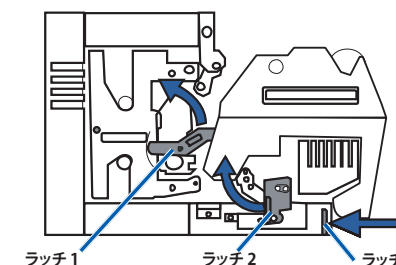
- Everest プリンタを開梱します。Everest プリンタの箱のラベルを参照してください。
- プリンタ背面に貼付された説明カードの指示に従います。
 - 交流電圧スイッチを設定します。
 - SHIPPING スクリューを保管位置に移動します。



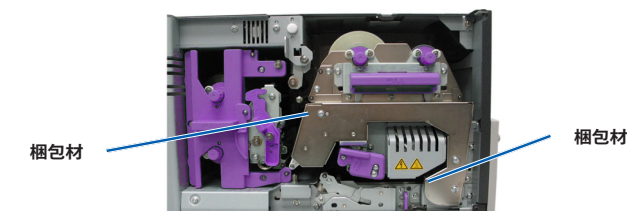
- Everest プリンタを開きます。
 - 2つのサイドカバーラッチを押します。
 - サイドカバーを下ろします。



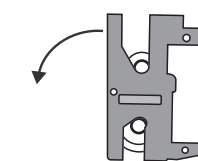
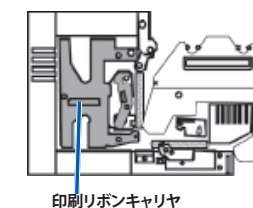
- ラッチ 1、2、および 3 を矢印方向に開きます。



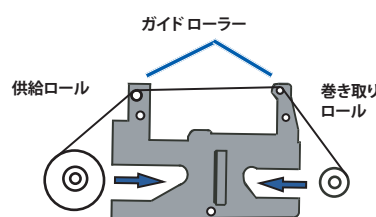
- プリンタ内部にあるプラスチックの梱包材 (2 個) を取り外します。



- 印刷リボンを取付けます。
 - ハンドルを握り、印刷リボンキャリアをプリンタからすべて引き抜きます。
 - 印刷リボンキャリア背面を下にして、清潔な平らな面の上に置きます。



- 図のように、印刷リボンをガイドローラーに巻き付けます。
- 供給ロールと巻き取りロールを印刷リボンキャリアにはめ込みます。
- 巻き取りロールを時計回りに回して、プリントリボンのたるみを取り除きます。
- 印刷リボンキャリアを、プリンタに挿入します。



必要なアイテム:

- ネットワークケーブルが必要です。ソフトウェアが正常に動作するには、ネットワーク接続が必要です。
- 重要!**ネットワークケーブルはお客様自身で用意していただく必要があります。ネットワークケーブルは本システムに含まれていません。
- ローカルのシステム制御には、モニター、USB マウス、および USB キーボードが必要です。
- ハサミまたはペンチ
- プラスドライバ

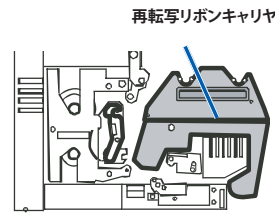
1 アクセサリキットの内容の確認

アクセサリキットの内容:

- Rimage Catalyst 内蔵製品セットアップおよびインストールガイド (本書)
- Rimage 製品保証規定
- A/C コード
- USB ケーブル
- Rimage Catalyst ユーザー ガイド ディスク
- Rimage Software Suite ソフトウェアディスクならびにリカバリ ディスクが挿入されているディスクホルダ
- リカバリ ディスクの説明書
- システム ドア キー

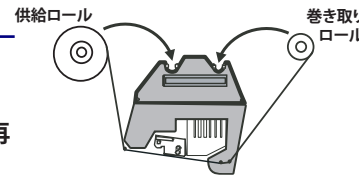
3 プリンタのセットアップ (続き)

- g. 再転写リボンを取り付けます。
- ハンドルを握り、再転写リボンキャリアをプリンタから慎重に取り出します。
 - 再転写リボンキャリアから再転写リボンを慎重に取り出します。



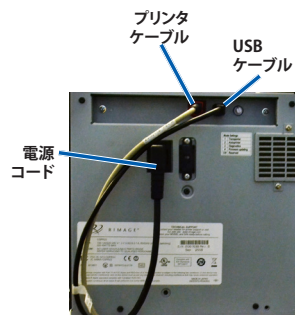
注記: 下図のように、リボンが供給ロールの下に巻かれます。

- 供給ロールと巻き取りロールをキャリアにはめ込みます。
- 巻き取りローラーを反時計回りに回して、再転写リボンのたるみを取り除きます。
- 再転写リボンキャリアをプリンタの中に戻します。
- 矢印の指示通りに、ラッチ 1、ラッチ 2、およびラッチ 3 を閉じます。
- プリンタのサイドカバーを開めます。



- h. プリンタのプラスチックの脚部がプリンタプレート上の溝にきちっとはまるように、プリンタを Catalyst システムの上に置きます。

- i. ケーブルを接続します。
- Catalyst システムのプリンタケーブルをプリンタに接続します。
 - USB ケーブルをプリンタに接続します。
 - Catalyst システムの電源コードをプリンタに接続します。



4 ケーブルとコードの接続

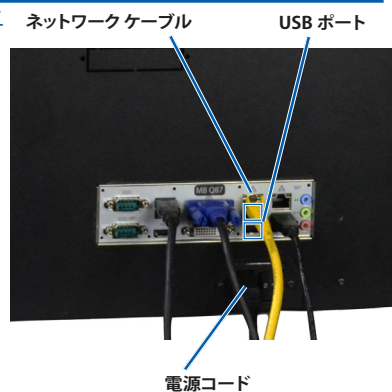
- Catalyst システム背面にある **主電源スイッチ** を必ず「オフ」にしてください。
- 電源コードをシステムに接続し、電源コードを電源コンセントに接続します。

重要!

- 指示があるまで、Catalyst システムの電源をオンにしないでください。
- 必ずアース接続された電源をご使用ください。

- ネットワークケーブルを内蔵コンピュータに接続してから、ケーブルをネットワークに接続します。
- システムの USB ケーブル を、プリンタ背面の USB ポートに接続します。
- ローカルでの制御には、モニター、マウス、およびキーボードを接続します。

注記: 初期ネットワーク接続のために、モニター、マウス、およびキーボードを接続する必要がある場合があります。その後、リモート デスクトップ接続を設定できます。一旦接続が確立されたら、モニター、マウス、およびキーボードを取り外すことができます。



5 システムでのディスク読み込み

既定のピン設定は次の通りです。

- CD をピン 1 にロードします。
- DVD をピン 2 にロードします。
- DVD-DL をピン 3 にロードします。

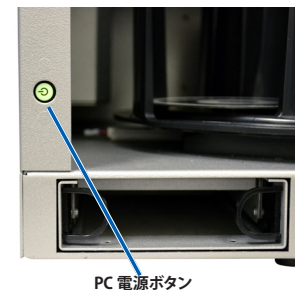
ピン設定の変更の詳細は『Rimage Catalyst ユーザー ガイド』を参照してください。

注記: Blu-ray Disc™ システムをお使いの場合は、ピン設定情報に関するユーザーガイドを参照してください。

6 システムの電源オン

- Catalyst システムの背面にある**主電源スイッチ**をオンにします。
- Catalyst システムの前面にある**電源ボタン**を押して、内蔵PCの電源をオンにします。

注記: システムの電源がオンになった時点で、システムの初期化が開始されます。初期化には最長 5 分を要します。初期化プロセスの間、リフトアームは各レコーダおよびプリンタに移動します。リフトアームアセンブリが動きを停止すると、初期化が完了し、システムはジョブを処理する準備が整います。



7 ログオン

注記: ネットワーク管理者は、下記の説明に従って、設定およびソフトウェアのインストールを行うことをお勧めします。

- このシステムがネットワークに接続されている場合、別の PC で実行している Microsoft リモート デスクトップ接続を経由してアクセスします。

注記: システムにリモートでアクセスしている場合、システムの初期設定が完了するまでログオンを待つ必要があります。初期設定には数分かかる場合があります。システムの初期設定が完了すると、スライドマガジン、再転写、およびリボンの状態がオートローダのオペレータパネルに繰り返し表示されます。

- 次の情報を使用して Catalyst システムにログインします:

ユーザー名: User

パスワード: デフォルトユーザのパスワードについては、装置のシリアル番号を入力してください。シリアル番号は装置の扉を開けた前面部に貼付してあります。

8 テストと確認

システムが正常に動作していることを確認するために、QuickDisc™ を使用してディスクを 3 枚作成するテスト ジョブを実行します。

注記: これで Rimage WebRSM を使ってシステム設定を調整できます。

9 詳細情報

- 次のガイドはオートローダに同梱されている **Rimage Catalyst ユーザー ガイド ディスク**に含まれています。
 - Rimage Catalyst ユーザー ガイド上記ガイドを閲覧するには、**ユーザー ガイド ディスク**を PC のディスクドライブに挿入してください。
- Catalyst システムの操作と管理に関する情報については、『Rimage Catalyst ユーザー ガイド』を参照してください。
- さらなるサポート情報および製品情報については、www.rimage.com/supportをご覧ください。